

学習支援コーディネーター養成講座

私たち、らしくサポートは、「学ぶことで子ども達自身の選択肢が広がる」との思いで、2014年からひとり親家庭の子ども達への学習支援を始めました。

昨今、このような子ども達を対象とした無料の学習支援も全国に広がり、自治体や民間レベルで行われるようになってきました。「なんとかしたい」と支援に携わってくれることは、とてもありがたい事なのですが、一部よかれと思った言動が、子どもたちを傷つけてしまいその後、学習支援の場に顔を出さなくなるといったケースも耳にします。

ひとり親家庭で育った子ども達は、一概には言えませんが、自己肯定感が低いとの見方もあります。自己主張が苦手。大人の男性が苦手。など子ども達の育った環境からくる精神的な問題をさまざま抱えています。

ただ勉強を教える・学力向上のみだけではなく、学習支援の場に足を運んでくれた子ども達一人一人を理解し、寄り添いながら、支援を行う事が必要だと私達は感じています。

子ども達の為に何かしたいけど、どこから手を付けて良いか迷われている方や、既に実践者として活動されている方、塾や学校関係の子どもに携わる方々も、是非私たちと一緒に、地域の子どもの為に学びませんか？

講師：一般社団法人らしくサポート 理事 益満

日時：2019年12月26日（木）

午後の部 13:30 ~ 15:30 定員 10名

夜間の部 19:00 ~ 21:00 定員 10名

※どちらも同じ内容になりますので、ご都合に応じてお申込ください。

受講料：3,500円（税込）

会場：都城市下川東1丁目11-2 りしくサポート川東事務局

講座内容：全4時間（現場実習を含む）

1 そもそも子供の貧困とは、

日本の現在の貧困状況

- ・全国の子どもの貧困データ、年収、学歴
- ・低所得家庭の子どもの生活の様子
- ・貧困による学力、進学率、就職率への影響
- ・子どもの貧困に対する国の政策 など

2 親や子どもたちの抱える問題

- ・経済的問題から連鎖するあらゆる問題点
- ・自己肯定感
- ・発達障がい
- ・不登校
- ・虐待（ネグレクト）
- ・ストレス
- ・さまざまな事例

3 ひとり親家庭の生活を知る

- ・ひとり親家庭の実収入から生活をシミュレーションするワークショップ

4 子どもとの接し方

- ・困窮状態の子どもの特徴
- ・適切な接し方
- ・子どもと接する際に大人が陥りやすいポイント
- ・学習支援計画の立て方
- ・効果的な学習支援方法 など

●現場体験実習

実際にらしく塾で子供にかかわっていただく実習を行い、より深い学びにする。

小学生の部、中学生の部のどちらかを希望し、実際の塾の体験を行う。

※日程についてはセミナー終了時にお知らせ！

◆養成講座修了要件

現場実習を含む上記講座に出席し、レポートを提出した方に、学習支援コーディネーター認定証を発行いたします。

申込方法：裏面に必要事項を記入しメールにてお申込頂くか FAXにてお申込ください。

【本講座に関するお問合せ】 一般社団法人らしくサポート [✉info@rashiku-support.org](mailto:info@rashiku-support.org)

〒885-0011 都城市下川東1丁目11-2 TEL:0986-77-1840 FAX:0986-77-4069 (担当:甲斐)

申 込 書

下記のとおり受講を申し込みます。

令和 年 月 日

受講日時に○を付けて下さい。

() 午後の部 13:30 ~ 15:30

() 夜間の部 19:00 ~ 21:00

※どちらも同じ内容になりますので、ご都合に応じてお申込ください。

フリガナ		性別	生年月日	西暦 年 月 日
受講者 ご氏名			携帯番号	— —
			職業	
ご住所	〒 —			

今回の講座をどのようにお知りになりましたか。

SNS 等 ご紹介 (様)

チラシを見て その他 ()

受講の動機について教えてください。

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただいた内容は、講座の受講に関わる業務、受講終了後に行う情報提供以外の目的には利用いたしません。